

子ども・若者
関連情報

離乳食講習会(試食あり)

日 6月27日(木)午後1時30分 対 令和6年1月～2月生まれの初めての子ど
もがいる、初めて受講する方 定20人
(申し込み先着順) 印1003426 申 問 場
5月22日(水)から、電話または直接、
健康推進課 ☎(376)9177へ

多摩市ファミリー・サポート・
センター会員募集・説明会

日 6月8日(土)午後1時30分～3時 場
関戸公民館第3学習室 定10人(申し
込み先着順) 保 育 3人(1歳6カ月以
上。申し込み先着順) 印1012750 申 問
5月22日(水)から、電話で、多摩市
ファミリー・サポート・センター ☎
(357)5105・ 画 https://famisapo.
tama.jp/ へ

緑の探検隊第2回「身近な植物
からアロマウォーターを創ります！」

日 6月30日(日)午前9時30分～正午 場
鶴牧西公園みどりの家 対 小学生(要
保護者同伴) 定5人(申し込み先着
順) 料1,500円(材料費込み) 講 師 峰岸
久雄氏(環境カウンセラー) 印1011

572 申 印 5月22日(水)から、電話また
は直接、グリーンライブセンター ☎
(375)8716へ

高校・大学進学のための「受験
生チャレンジ支援貸付」の申し
込み受け付け中！

申し込みには初回相談(予約制)が
必要です。

●学習塾等受講料貸付金

種類 学習塾・各種受験対策講座・通
信講座の受講費用(学習塾などに要
件あり) 対・ 上限金額 中学3年・高
校3年＝20万円

●受験料貸付金

種類 高校(特別支援学校高等部・高
専を含む)および大学(短大・専修学
校・専門職大学・各種学校を含む)
の受験料 対・ 上限金額 中学3年＝2万
7,400円、高校3年＝8万円

【共通事項】

申込期限 令和7年1月31日(金) 備考 世
帯収入(所得)・資産・債務の状況な
どの要件あり。高校・大学などへ入
学した場合は返済免除(要申請)。窓
口開設時間は祝日を除く月～金曜日
午前9時30分～午後4時30分 印1003
108 問 福祉総務課 ☎(400)0868

夏のボランティア体験2024！

日 7月25日(木)～8月31日(土) 場 市内・

おめでとうございます
令和6年春の叙勲・褒章

長年にわたるさまざまな分野での功績により、市内在住の次の皆さん
が受章されました。(敬称略・順不同)

- 瑞宝中綬章＝服部 敏也、南塚 隆夫
- 瑞宝小綬章＝内山 美生
- 瑞宝双光章＝中澤 敬
- 藍綬褒章＝城所 久夫、清澤 正人
- 瑞宝双光章(危険業務従事者叙勲)＝大久保 登
- 瑞宝単光章(危険業務従事者叙勲)＝近藤 正男

近隣の福祉施設・児童館・ボランテ
ィア団体など 対 小学生以上(18歳未
満は要保護者同意) 料350円(ボラン
ティア保険代) 備考 申し込み方法な
どの詳細は、多摩市社会福祉協議会
 画 https://tama-shakyo.jp/natub
ora2024 参照 問 多摩ボランティア・
市民活動支援センター
(ヴィータ) ☎(373)6611・ 画
(373)6629



登録手話通訳者・登録要約筆記
者・失語症会話パートナー募集

個人の依頼から市主催の講演会ま
で、幅広い分野で活動する方を募集

します。

日 6月29日(土) 報酬 活動時間により支
給 備考 審査あり[6月29日(土)に市役
所で20分程度の面接]。応募用紙は
公式ホームページに掲載(市役所1
階障害福祉課でも配布)。詳細は参
加者に通知 印1011669 申 問 6月12日
(水)必着の、郵送または直接持参で、
障害福祉課 ☎(338)6903・ 画(371)1200へ

区分	対象
手話通訳者	市内在住の満20歳以上で、手話通訳士または手話通訳者全国統一試験に合格しており、登録後に活動ができる方
要約筆記者	満20歳以上で、全国統一要約筆記者認定試験に合格しており、登録後に活動ができる方
失語症会話パートナー	満20歳以上で、東京都失語症者向け意思疎通支援事業養成カリキュラムの必修科目を修了または同程度の技能があり、登録後に活動ができる方

令和6年4月から 事業者による「合理的配慮」の提供が法的にも義務化されました！

市は、令和2年7月に施行した「多
摩市障がい者への差別をなくし共に
安心して暮らすことのできるまちづ
くり条例」に基づき、障害の有無に
かわらず、誰もが安心して暮らせ
るまち(共生社会)を目指し、取り組
みを進めています。

障害によって生じる困りごとを話
し合うことで解決する「合理的配慮」
の提供については、市では条例によ
り国に先行して事業者による提供を
義務化していますが、令和6年4月
からは障害者差別解消法の改正によ
り法的にも義務化されました。

事業者の皆さんには、社会のバリ
アをなくすための「合理的配慮」の提
供に際し、次の助成制度の活用やさ
まざまな取り組み事例などを踏まえ
た対応をお願いします。

●事業者による合理的配慮の提供促進
に係る助成制度をご利用ください

店舗のバリアフリー化や、障がい
のある方とのコミュニケーションツ
ール作成などにご活用ください。

対 市内の物販店舗・飲食店・サービ
ス店舗(不特定多数の方が利用する、
原則として、面積が200㎡以下の店



段差解消スロープの設置

舗) 印 工事の施行[助成限度額30万円
(補助率4/5)]、物品の購入[助成限
度額10万円(補助率4/5)]、コミュニ
ケーションツール作成・購入[助成
限度額3万円(全額補助)] 利用の流れ
①相談・申請(市に事前相談が必要)
②購入・工事(物品の購入や工事の
実施)③市への実績報告 ④ 画
市に助成金を請求
詳細はこちら 印1003024 ▶

●市役所の合理的配慮の提供・改善
事例をご紹介します

事業者による合理的配慮の提供の
参考としていただくため、市役所の
合理的配慮の提供・改善事例を公式
ホームページに掲載しています。

「わかりやすい情報発信」「障害特
性に応じた窓口対応」「利用しやすい
公共施設」「誰もが安心して参加でき
るイベント」「障がい当事者の参画」

に分類し、それぞれの取り組み事例
をご紹介しますので、 画
ぜひご覧ください。
詳細はこちら 印1010470 ▶



タブレット活用による
窓口などでの手話対応



男性用トイレへのサニ
タリーボックスの設置



窓口のバリアフリー化

●合理的配慮の提供とは

事業者や行政機関などに、障がい
のある方から社会の中にあるバリア
(社会的障壁)を取り除くための申し
出があった際には、対話を行うこと
で、負担が重すぎない範囲で対応を
行う必要があります。

ポイント①ルール・慣行の柔軟な変更

「合理的配慮」の内容は、障害特性
やそれぞれの場面・状況に応じて異
なるため、個々の場面ごとに柔軟に
対応を検討する必要があります。

ポイント②意思疎通への配慮

本人の意思を十分に確認し、相手
に合った形でのコミュニケーション
方法を選びましょう。

ポイント③物理的環境への配慮

段差などの物理面でのバリアを解
消し、障がいのある人もない人も安
心して生活できるような環境を整え
ましょう。

ポイント④建設的対話

社会的なバリアを取り除くために
必要な対応について、障がいのある
方と対話を重ね、共に解決策を検討
していきましょう。

●困ったときの相談先

「合理的配慮」の提供について、障
がいのある方から申し出があった際
に、どのように対応すればよいか迷
っている場合は、障害福祉課へご相
談ください。

印1014625 問 障害福祉課 ☎(338)6847
・ 画(371)1200